

校長室だより 第22号

校長 瀧 俊彰

大阪府私立高校入試が終わりました。

2月も中旬となり少し春めいた温かな日が続いています。建国記念の日や先週の土、日曜日には岸和田市の蜻蛉池公園や貝塚市の二色の浜公園はポカポカ陽気で家族連れの方のたくさんの方が楽しんでいました。しかし、明日からまた厳しい寒さに戻るという予報が出ています。寒暖の差が大きくなりますのでくれぐれも体調の管理に努めて、自分の体がもつ「免疫力」を落とさないようにしましょう。それがコロナ感染症予防にもつながります。

先週大阪府の私立高校の入学試験が行われました。コロナ感染症でいろいろ心配なこともありましたが、3年生のほとんどの人が無事受験を終えました。初めての入試体験で緊張した人も多かったでしょうが、金曜日からの発表では全員良い結果となりました。今週は公立高校特別選抜の試験があります。また、月末の進路懇談会を経て一般選抜を受験する人がたくさんいます。3月10日の入試までもうひと踏ん張りしてください。また、私立高校専願で進路の決定した人も十数人います。進路の決まった人も気が緩むことがないようにしてください。公立一般入試を受ける人に協力してください。

GIGA スクール構想に向けて。

「GIGA スクール構想」とは「義務教育を受ける児童生徒のために、一人1台の学習用 PC と高速ネットワーク環境を整備する計画です。その目的は子どもたち一人ひとりの個性に合わせた教育の実現にあります。」(文部科学省)

本来ならば令和5年を目途に整備する予定でした。しかし、コロナ感染症の影響で臨時休校や分散登校等の経験から2年前倒しで実施することになりました。岸和田市では生徒一人ひとりにタブレット端末を提供し、まずは校内での授業で活用していく計画です。さらに最終的には家庭学習にも端末機を利用できるようにする予定です。

1月末には生徒が利用するタブレット端末機が学校に届き、機械の設定を行いました。また、校務員さんの共同作業で各教室に保管庫を順次設置していきます。設備面の準備だけではなく、先生方も研修を重ねて「タブレット端末を使うことによって何ができるようになるのか、そのうちでより効果的な使い方は何か」を研究しています。

2月12、16日には3年生の国語の授業で試験的に活用しました。練習問題でそれぞれの解答をタブレット上に提出し、全員の解答を見ることができるような方法を試しました。これからタブレットを使って意見交換や話し合いもできるようになるでしょう。まだまだこれから研究すべきことがたくさんありますので試行錯誤しながらより有効に活用できるようにしたいものです。